

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 地方港湾 大西港（大西地区） 港湾海岸保全事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名 地方港湾 大西港（大西地区） 港湾海岸保全事業

調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	Bbr. No. 5		調査位置	広島県豊田郡大崎上島町中野地内			北緯	34° 14' 38.7054"							
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所				調査期間	2022年 10月 25日 ~ 2022年 10月 26日		東経	132° 52' 57.4705"						
調査業者名				主任技師			現場代理人			コア鑑定者			ボーリング責任者		
孔口標高	TP 0.48m		角			方位			地盤勾配			使用機種	東邦地下工機 DI-C		
総削孔長	15.00m		エンジン	ヤンマー-NFD-13				ポンプ	東邦地下工機 BG-3C						

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記号	標準貫入試験							試験採取番号	採取方法	室内位置試験	削孔月日							
											深度-N値図											深	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深	
												N値	0	100	200	300	500	800	1000	1500	2000	3000	500	800	1000	1500	2000	3000
1				シルト質砂		灰		rd1		中砂主体。含水中~多。貝殻片を混入。2m付近でシルト分やや不均質である。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500	P-1	⊖				
2				礫混じりシルト質砂		灰		rd1		中砂主体。含水中~多。φ2~20mmの角~亜角礫を混入。貝殻片を混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	800						
3	-2.52	3.00		シルト		灰		rc2		粘性が強く、均質なシルト。貝殻片及び腐植物を混入。一部、φ20mm程度の亜角礫を混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
4				シルト		灰		rc2		粘性が強く、均質なシルト。貝殻片及び腐植物を混入。一部、φ20mm程度の亜角礫を混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
5	-1.82	5.30		シルト		灰		rc2		粘性が強く、均質なシルト。貝殻片及び腐植物を混入。一部、φ20mm程度の亜角礫を混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
6	-6.02	6.50		シルト		灰		rc2		粘性が強く、均質なシルト。貝殻片及び腐植物を混入。一部、φ20mm程度の亜角礫を混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
7	-7.22	7.70		砂質シルト		灰		rc3		細~中砂を混入し、不均質である。貝殻片及び腐植物を混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
8				シルト質砂		灰		rd2		中砂主体。含水中。φ2~5mmの角~亜角礫を少量混入。シルト分不均質である。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
9	-9.12	9.60		シルト質砂		灰		rd2		中砂主体。含水中。φ2~5mmの角~亜角礫を少量混入。シルト分不均質である。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
10	-10.52	11.00		シルト		灰		rc3		粘性が強く、均質なシルト。腐植物を多く混入。一部、φ10mm程度の亜角礫を混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
11	-10.87	11.35		シルト質砂		灰		rd2		中砂主体。含水中。腐植物を混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
12				シルト		黒灰 灰		rc2		粘性が強く、均質なシルト。腐植物を多く混入。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
13	-12.52	13.00		シルト		緑灰		rd5		礫混じり砂状コア。岩組織は残留する。指圧にて容易に崩れる。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						
14	-14.52	15.00		礫混じり砂質シルト		緑灰		rd5		礫混じり砂状コア。岩組織は残留する。指圧にて容易に崩れる。		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500						